

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域行事には積極的に参加しており地域住民との関わりも持っているが、事業所内の行事に参加してもらったことは無い。	事業所内の行事にも地域の方たちに参加していただき更なる地域との交流を深めていく。	1周年祭や月の行事など地域の方にも参加していただけるよう地域の回覧板に情報を入れてもらい公共の施設にチラシを掲示してもらえるよう声かけをしていく。	12 ヶ月
2	35	緊急時の対応等連絡網やマニュアル作成はしており、職員間で周知はしているも、実際緊急事態が起こった時に全職員が対応できるか不安。	緊急時に全職員が対応できるよう、急変時の対応の仕方を周知する。	転倒や意識消失などの急変時を仮定し、実技として研修して対応の仕方を訓練していく。	12 ヶ月
3	39	災害対策として避難訓練などは行っているが、水害時の想定では未実施。また、備蓄品も揃えていない。	水害に対する避難経路や避難場所を確認すると共に、水害訓練も実施していく。また、備蓄品を少しずつ揃えていく。	ハザードマップを活用し、水害時の避難経路や避難場所を確認し、水害の計画書を作成する。備蓄品は飲料水や乾物の食料等日持ちする物を購入していく。	12 ヶ月
4	38	災害対策として避難訓練などは行っているが、まだ日中想定しか実施しておらず。夜間想定訓練や地震想定訓練、地域を交えた訓練は実施していない。	夜間想定や地震想定訓練を行う事で如何なる時も行動に移せるようにしていくことや、地域住民を交えた訓練を行う事で地域との協力体制の構築をしていく。	夜間想定や地震想定での訓練を増やしていく。また、避難訓練を行う事を地域にも口外し一緒に参加して頂けるよう促していく。(運営推進会議を活用)	12 ヶ月
5	33	重度化、終末期における対策として家族様、主治医様と話し合いをし、できる限りの支援を行っているが、かかりつけ医による点滴など定期的医療行為は未だ取り入れていない。	入居者様、家族様の意向に沿える環境を整えていく。	入居者様や家族様の希望を主治医に伝えていく等橋渡しを行い、主治医や協力医療機関と連携し、家族様の意向に沿えるよう体制を整えていく。	12 ヶ月
6	20	個々の馴染みの人や場所との関係を継続させるよう個別支援を行っているが、共同生活を送る中で出来た関係性を良好に保たれるよう職員間で話し合う必要がある。	入居者様一人ひとりが快適に生活できるよう支援していく。	常に職員間で入居者様の情報を共有し、一人ひとりの思いを引き出し良好な関係性を築けるよう仲介していく。	6 ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。